



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年8月7日

上場会社名 株式会社 リード  
 コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩崎 元治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 田口 英美

TEL 048-588-1121

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,480	22.8	4		1		2	
2019年3月期第1四半期	1,205	1.3	57		48		55	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.04	
2019年3月期第1四半期	21.38	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,896	2,731	30.7
2019年3月期	8,729	2,733	31.3

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 2,731百万円 2019年3月期 2,733百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				5.00	5.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,040	12.8	40		30		30		11.66
通期	6,280	7.5	20		40		35	65.1	13.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	2,632,960 株	2019年3月期	2,632,960 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	60,305 株	2019年3月期	60,305 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	2,572,655 株	2019年3月期1Q	2,572,784 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした海外経済減速の影響により生産・輸出に鈍りが見られたものの設備投資や個人消費が支えとなり緩やかな回復基調が続きましたが、海外経済や消費増税後の内需の行方等、先行き不透明な状況にあります。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比4月が5.3%増、同5月が9.8%増、同6月が1.1%減となりました。

このような経済環境の中で当第1四半期累計期間の売上高は1,480百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

損益面につきましては、売上高は概ね計画どおり推移し、自動車部品部門の生産改善が進んだこと及び照明機器事業の人員削減に伴う固定費圧縮により計画損益を上回ったものの営業損失は4百万円(前年同期は営業損失57百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金6百万円、受取賃貸料10百万円等により18百万円、営業外費用は支払利息13百万円等により16百万円を計上し、経常損失は1百万円(前年同期は経常損失48百万円)となりました。また、特別損失として固定資産除却損0百万円を計上しました。その結果、四半期純損失は2百万円(前年同期は四半期純損失55百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

#### ①自動車用部品

当セグメントの売上高は、1,390百万円(前年同期比25.8%増)となりました。損益面につきましては、生産改善が進んだことからセグメント損失(経常損失)は9百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)35百万円)となりました。

#### ②自社製品

当セグメントの売上高は、76百万円(前年同期比9.1%減)となりました。電子機器製品が5百万円、照明機器製品が2百万円減少しました。損益面につきましては、人件費等の固定費削減に取り組んだ結果、セグメント利益(経常利益)は0百万円(前年同期はセグメント損失(経常損失)21百万円)となりました。

#### ③賃貸不動産

賃貸不動産のセグメント利益(経常利益)は7百万円(前年同期比1.0%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しています。

#### ④その他

駐輪設備の売上高は13百万円(前年同期比13.2%減)となりました。売上の減少は公共施設等大型案件の受注減が主な要因です。セグメント損失(経常損失)は0百万円(前年同期はセグメント利益(経常利益)1百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前期末比166百万円増加し8,896百万円となりました。

#### ・資産

流動資産は、現金及び預金が309百万円、電子記録債権が266百万円増加し、受取手形及び売掛金が334百万円、その他のうち未収入金が22百万円及び立替金が8百万円減少したこと等から203百万円増加し3,326百万円となりました。

固定資産は建設仮勘定が20百万円増加し、建物が22百万円、機械及び装置が16百万円、工具、器具及び備品が18百万円、リース資産が20百万円減少したこと等から有形固定資産は59百万円減少し4,726百万円となり、また、投資有価証券が21百万円増加したこと等から投資その他の資産は23百万円増加し835百万円となりました。その結果、固定資産全体では37百万円減少し5,570百万円となりました。

#### ・負債

流動負債は、支払手形及び買掛金が13百万円、短期借入金が43百万円、その他のうち未払消費税等が16百万円増加し、賞与引当金が15百万円減少したこと等から60百万円増加し2,940百万円となりました。

固定負債は長期借入金が131百万円増加し、その他のうちリース債務が23百万円減少したこと等から107百万円増加し3,225百万円となりました。

・純資産

純資産は、その他有価証券評価差額金が13百万円増加し、利益剰余金が15百万円減少したことから1百万円減少し、その結果、純資産額は2,731百万円となりました。これにより自己資本比率は30.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,290,986	1,600,084
受取手形及び売掛金	1,178,002	843,614
電子記録債権	270,846	537,365
製品	93,867	94,422
仕掛品	34,859	32,261
原材料及び貯蔵品	206,557	202,927
その他	48,518	16,285
貸倒引当金	△1,170	△530
流動資産合計	3,122,467	3,326,431
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,671,951	1,649,845
構築物(純額)	65,815	63,758
機械及び装置(純額)	499,588	483,399
車両運搬具(純額)	10,178	9,363
工具、器具及び備品(純額)	111,828	93,708
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	761,465	740,597
建設仮勘定	7,700	28,100
有形固定資産合計	4,786,397	4,726,641
無形固定資産		
ソフトウェア	2,059	1,843
リース資産	7,080	6,720
無形固定資産合計	9,139	8,563
投資その他の資産		
投資有価証券	756,420	778,213
その他	63,074	65,536
貸倒引当金	△7,560	△8,570
投資その他の資産合計	811,935	835,180
固定資産合計	5,607,473	5,570,385
資産合計	8,729,941	8,896,817

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	294,697	308,137
短期借入金	1,672,530	1,715,816
未払金	638,595	631,704
未払法人税等	12,351	3,310
賞与引当金	25,000	10,000
その他	235,919	271,095
流動負債合計	2,879,095	2,940,065
固定負債		
長期借入金	1,779,928	1,911,364
退職給付引当金	80,110	77,708
資産除去債務	50,524	50,539
その他	1,207,180	1,185,667
固定負債合計	3,117,743	3,225,281
負債合計	5,996,838	6,165,346
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	621,238	605,711
自己株式	△31,722	△31,722
株主資本合計	1,459,001	1,443,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	300,517	314,412
土地再評価差額金	973,583	973,583
評価・換算差額等合計	1,274,101	1,287,996
純資産合計	2,733,102	2,731,470
負債純資産合計	8,729,941	8,896,817

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	1,205,669	1,480,788
売上原価	1,135,515	1,346,883
売上総利益	70,153	133,904
販売費及び一般管理費	127,204	138,332
営業損失(△)	△57,050	△4,428
営業外収益		
受取利息	94	65
受取配当金	16,334	6,625
受取賃貸料	11,173	10,958
その他	2,329	1,245
営業外収益合計	29,932	18,894
営業外費用		
支払利息	14,406	13,332
その他	6,643	2,873
営業外費用合計	21,049	16,206
経常損失(△)	△48,167	△1,739
特別損失		
固定資産除却損	6,707	796
特別損失合計	6,707	796
税引前四半期純損失(△)	△54,875	△2,536
法人税、住民税及び事業税	132	132
法人税等調整額	△2	△4
法人税等合計	129	127
四半期純損失(△)	△55,005	△2,663



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。